1SEG ワンセグ

ワンセグ受信用
USB TVチューナー
マニュアル

目次

１．はじめに **3**

1.1 製品の特徴 3

1.2 安全の為の注意事項 4

1.3 製品構成（同梱品） 5

1.4 各部の名称 5

1.5 使用環境 6

２.取り付けと準備 **7**

2.1 本体の取り付け方法 7

2.2 ドライバーのインストール 10

2.3 ドライバーの手動インストール 12

３．プレーヤーの説明と使い方 **16**

3.1 プレーヤーの各部名称 16

3.2 プレーヤー上部の説明及び使い方 17

3.3 プレーヤー下部の説明及び使い方（左側） 18

3.4 プレーヤー下部の説明及び使い方（右側） 20

3.5 プレーヤー画面ポップアップメニューの説明と使い方 21

3.6 プレーヤーチャンネル表示及び予約録画設定画面 24

3.7 タイムシフト（ Time Shift ）使用法 25

3.8 プレーヤー短縮キー目録 26

４．トラブル解決 **27**

５．ユーザー支援 **29**

5.1 製品規格 29

5.2 有償サービス 30

6. 使用上注意事項 **31**

1．始めに

この度は、本製品をご利用いただき誠にありがとうございます。本製品を正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず本書（マニュアル）をお読みください。

1.1. 製品の特徴

コンパクトスタイルのデザイン
放送受信機の中では最コンパクトなデザイン。

高感度ワンセグ受信
移動中にも途切れる事無く、ワンセグ放送を思い切り楽しめます。

タイムシフト機能
ワンセグ放送の視聴中、しばらく席を外す時にはタイムシフト機能を使用して下さい。席を外している間に放送されたプログラムも途切れる事無く見られます。

放送録画機能
ワンセグ放送視聴中でも、録画ボタンを押すと直ぐにハードディスクに録画され好きな時に見られます。

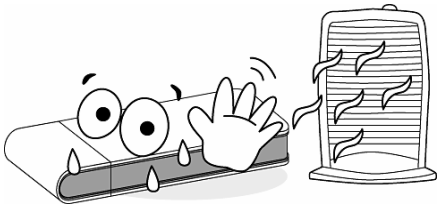
予約録画機能
予約録画機能を使って、お望みのワンセグ放送プログラムを指定された時間に録画できます。

ノートパソコン用クリップ
ノートブックに挟んで固定できる可愛いクリップが入っています。.

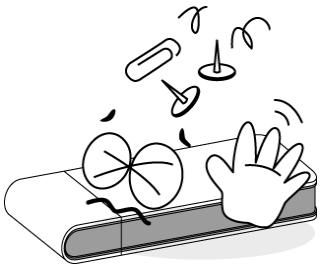
1.2 安全の為の注意事項

事故や危険を防ぎ、安全にご使用いただく為の内容です。
必ず読んで、正しく使用して下さい。

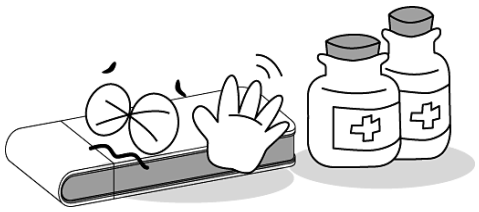
温度がとても高い所や(45°C) 低い所(-20°C)
湿気の多い所は避けて下さい。



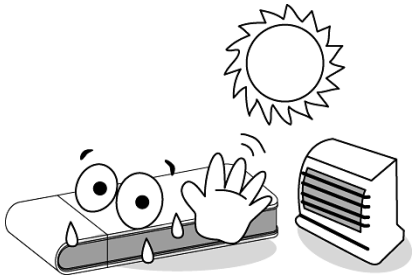
製品の内部に異物が入らない様にして下さい。



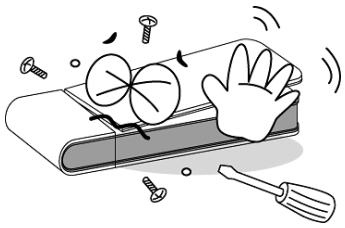
ベンジンやシンナー等の化学薬品に接触しない様にして下さい。



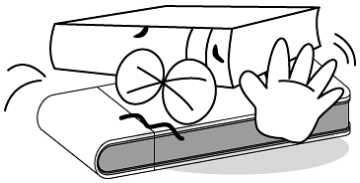
直射日光や、熱器具を避けて下さい。



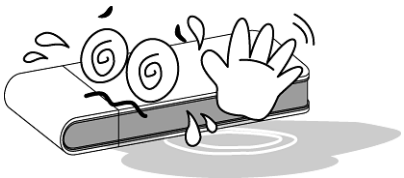
分解、修理、改造は絶対しないで下さい。



受信機につよい衝撃を与えたり、重い物を置いたりしないで下さい。



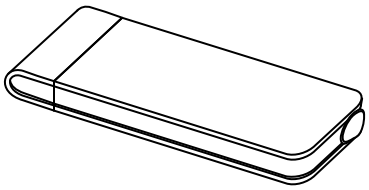
受信機が水に浸からない様にして下さい。



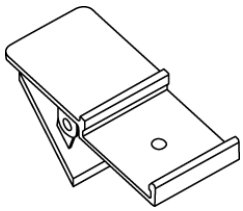
※製品画像はイメージですので、機種によって若干違うことがあります。

1.3 製品構成（同梱品）

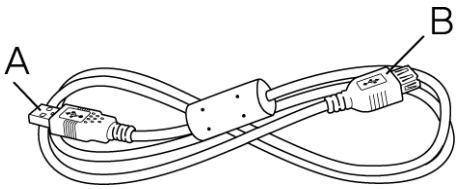
ワンセグ受信機（本体）



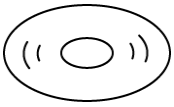
固定用クリップ



USB延長ケーブル



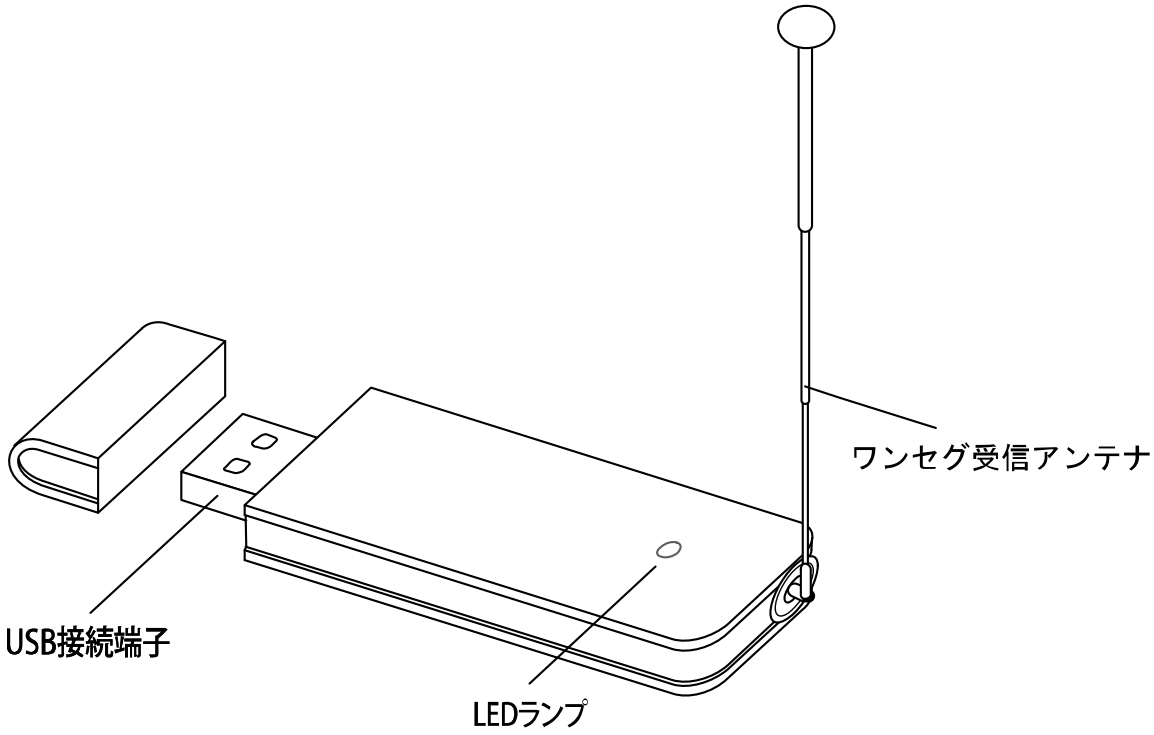
ユーティリティーCD
（ドライバーインストール　/
詳細マニュアル）



取扱説明書
/　製品保証書

※製品画像はイメージですので、機種によって若干違うことがあります。

1.4 各部の名称



※製品画像はイメージですので、機種によって若干違うことがあります。

1.5 使用環境

システムの使用環境

ワンセグ受信機を使用する為には、下記事項のハードウェア・ソフトウェア環境が必要です。

システムの運用体系

Windows 2000
Windows XP

仕様

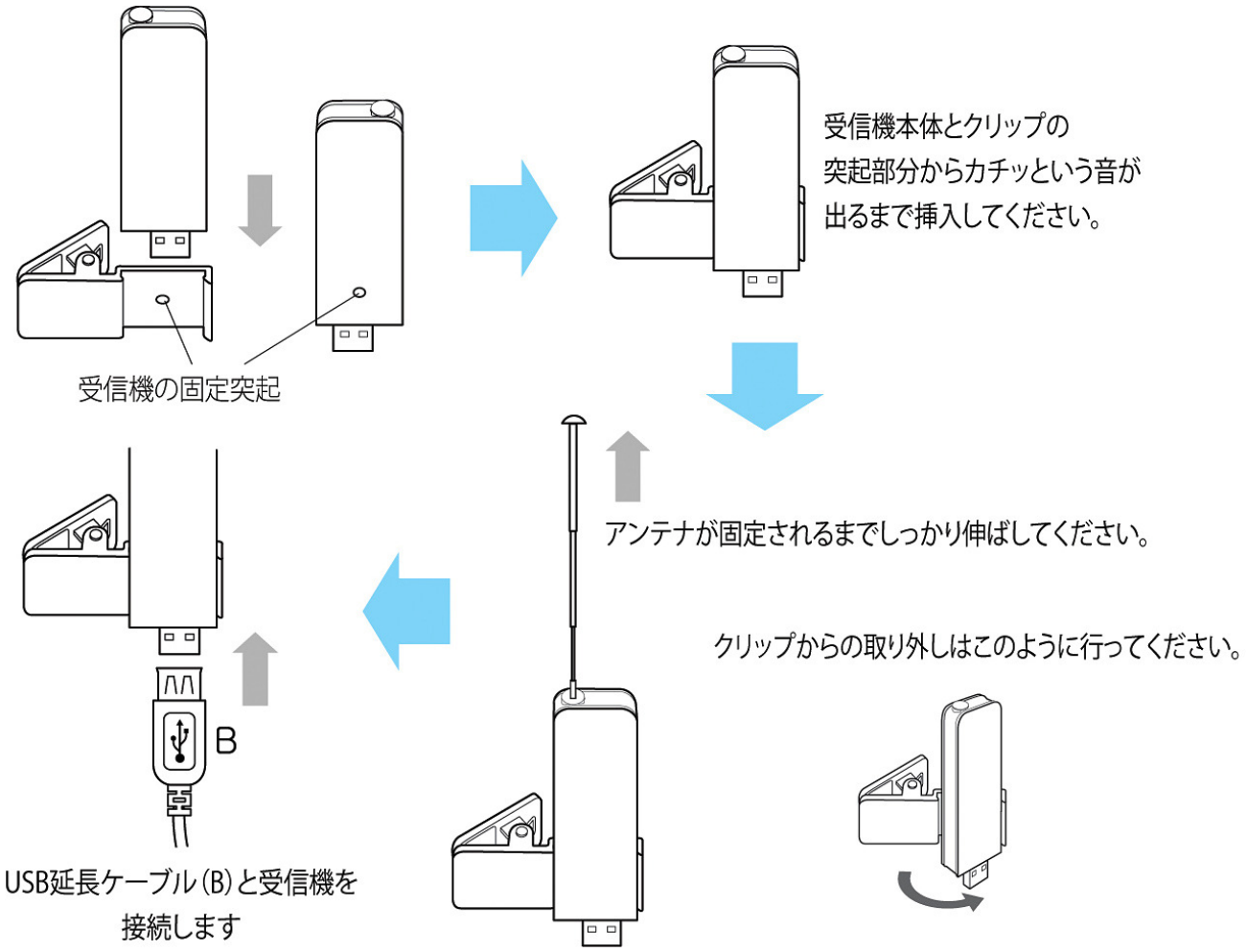
CPU ： Intel Pentium-III 700MHz 以上
メモリー ： 128MB 以上

2. 取り付けと準備

2.1 本体の取り付け方法

1）下図の様にワンセグ受信機にクリップを挟んで、USB延長ケーブルを接触します。

クリップとUSBケーブルを使わずノートパソコン（デスクトップ）USB端子に、直接つないでご使用もいただけます。

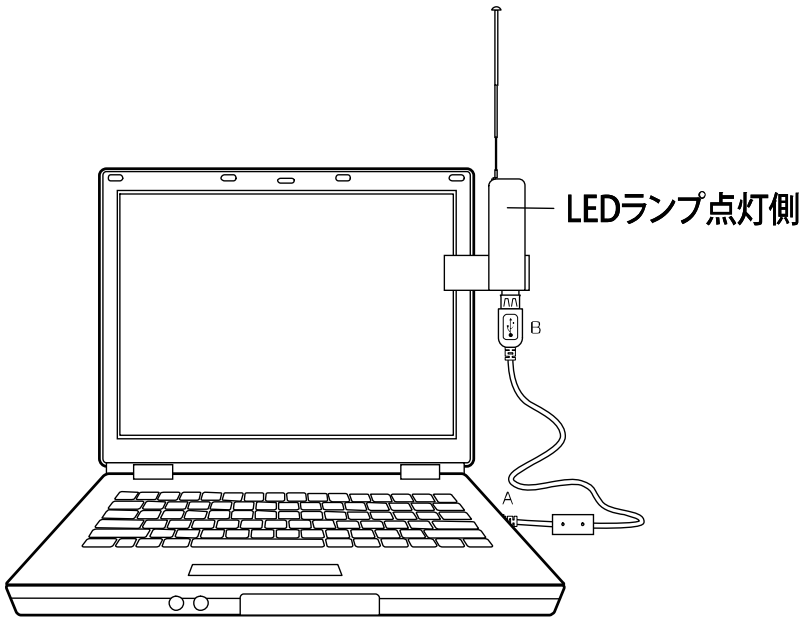


※製品画像はイメージですので、機種によって若干違うことがあります。

2）ノートパソコン(またデスクトップ)の電源(デスクトップ)がついている状態で、図の様にワンセグ受信機をモニターの横に、クリップを使って装着します。

3）USB延長ケーブル(A)を、ノートパソコン(デスクトップ）USB端子に接触します。

4）図の様にLEDランプが見える様に装着することをお奨めいたします。



※製品画像はイメージですので、機種によって若干違うことがあります。

注意

ワンセグ受信機を使用する前に、同梱されているCDからUSBドライバーとソフトウェア（onTimeTVプレーヤー）をノートパソコン（又はデスクトップ）にインストールした後、ワンセグ受信機を御使用下さい。

注意

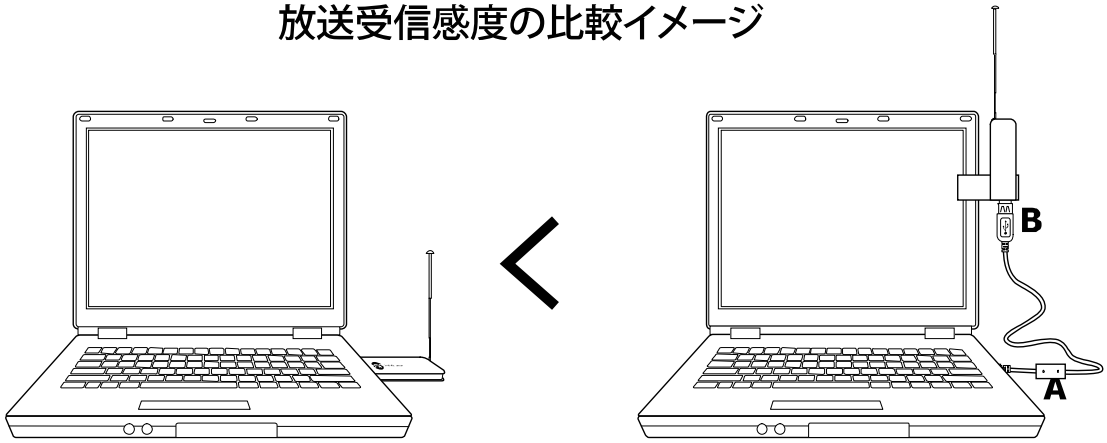
USB 延長ケーブルは同梱製品を御使用される事をお勧めします。
ケーブルによっては電波の受信感度に違いが生じる可能性がございます。

5）ソフトウェア（onTimeTVプレーヤー）を実行し、サービス放送を選択すると、LEDランプが点滅します。
詳細については ３．プレーヤー使用と使い方を参考にして下さい。

6）コンピューターを長時間ご使用にならない場合や、ワンセグ放送の受信を使用しない場合には受信機をUSBポートから外して保管して下さい。

7）USBケーブルを使用することより、受信感度が高くなります。

放送受信感度の比較イメージ



放送受信感度がアップ

（アンテナを受信機と垂直にして上の方向に伸ばした状態の方が、
受信率が高くなるためです）

※製品画像はイメージですので、機種によって若干違うことがあります。

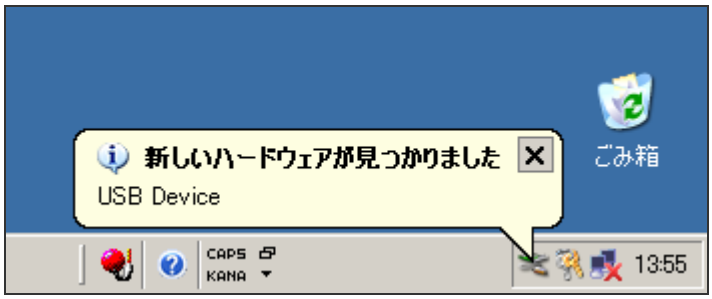
2.2 ドライバーのインストール

Windows XP(及び2000)でドライバーインストール方法

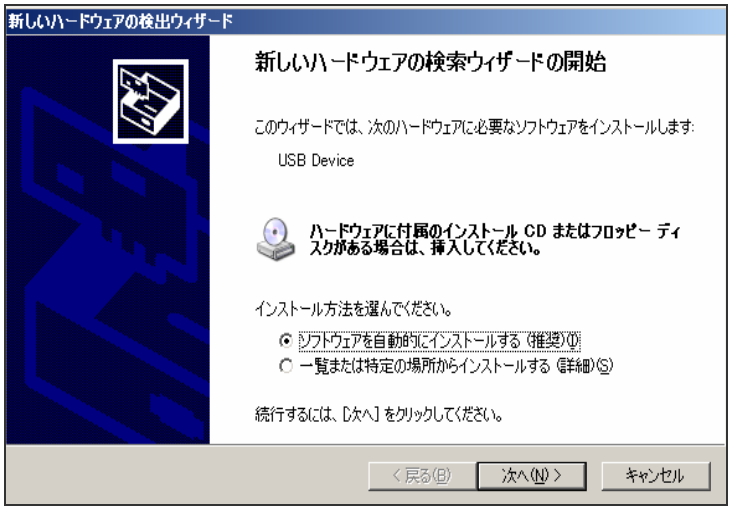
Windows XPとWindows 2000のインストール方法は同じです。 インストールに関連した図はWindows XPを基準作成しております。

1）コンピューターにワンセグ受信機を接続して下さい。

- コンピューター画面に新しいハードウェア検出のメッセージが出ます。



2）コンピューター画面に新しいハードウェア検索開始の表示が現れます。

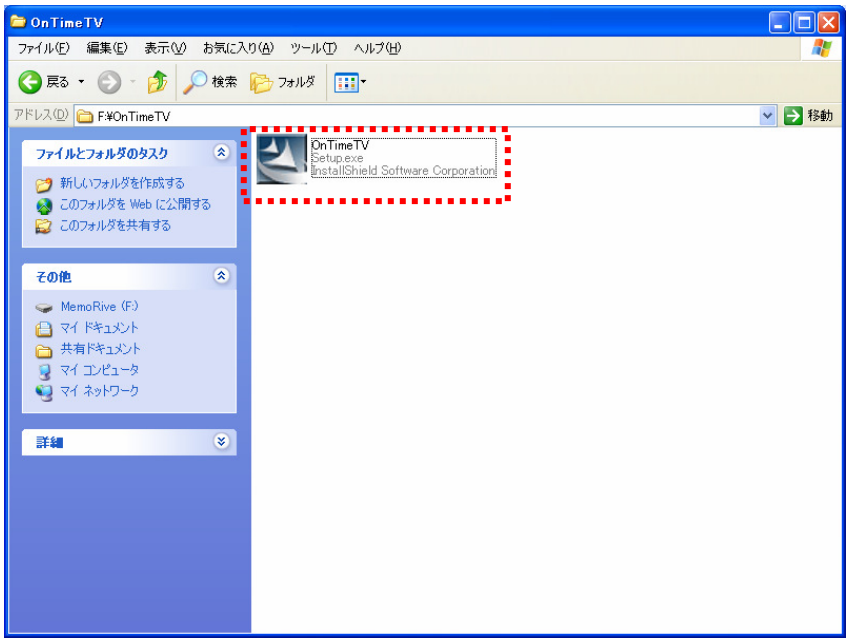


注意

“新しいハードウェアの検索ウィザードの開始”という表示が現れたら、開始の表示のどの部分もクリックしないで下さい。（ドライバーが自動的に設置されます。）

3）同梱されているCDをコンピューターに挿入して下さい。

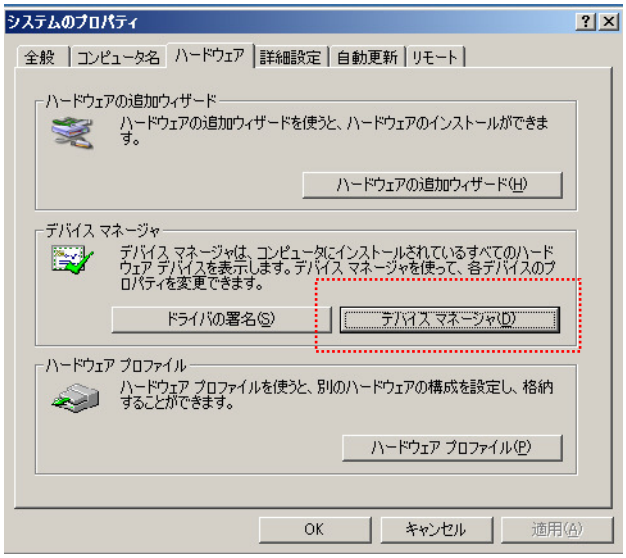
- 下図のような画面が出て来たら、onTimeTV_SETUP.EXEを実行して下さい。



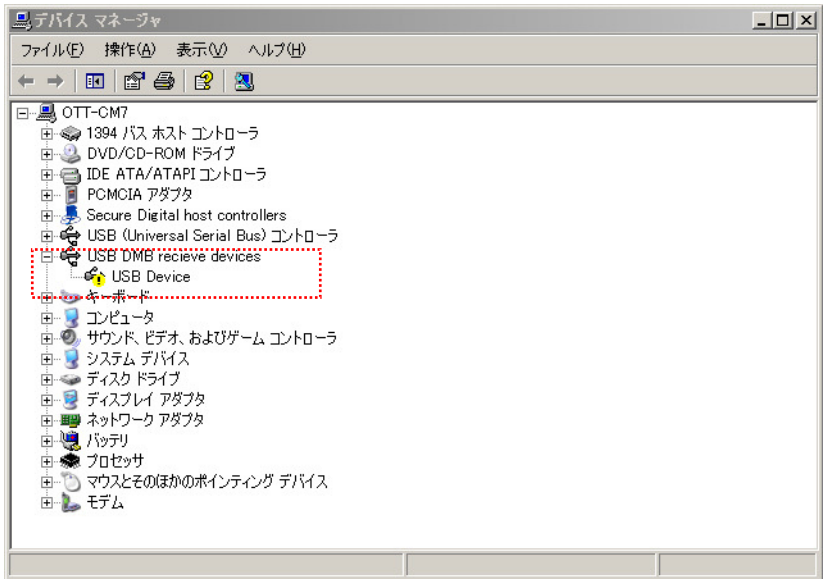
2.3 ドライバーの手動インストール

onTimeTVプレーヤーを自動インストールした後、“ドライバー エラー又はドライバー未設置”が発生した場合には手動でドライバーをインストールして下さい。

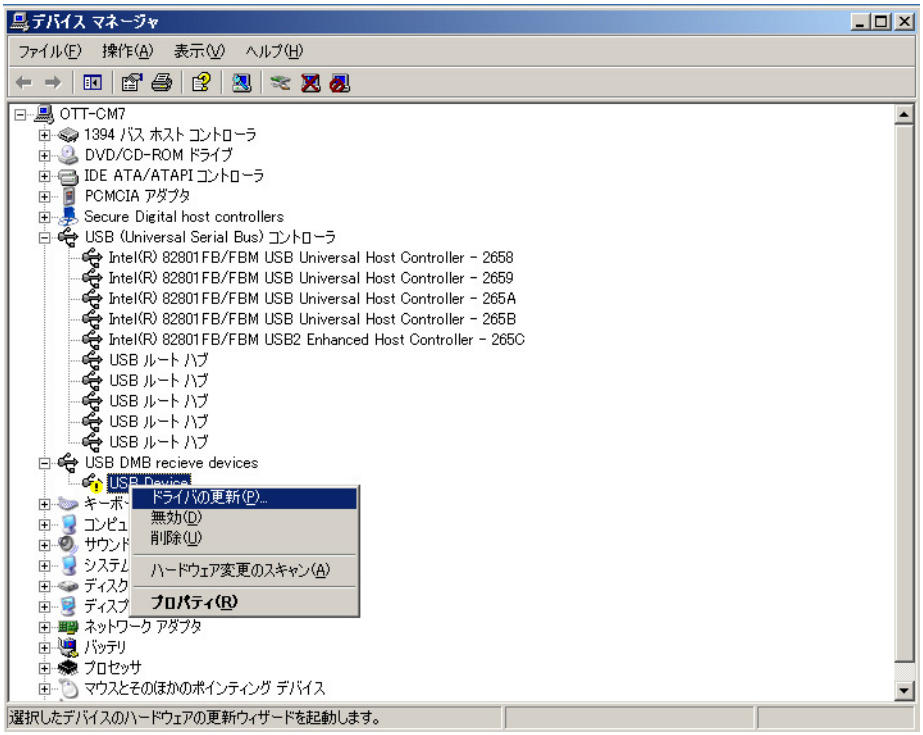
1）コントロールパネル -> システムのプロバテイ -> ハードウェアに移動します。



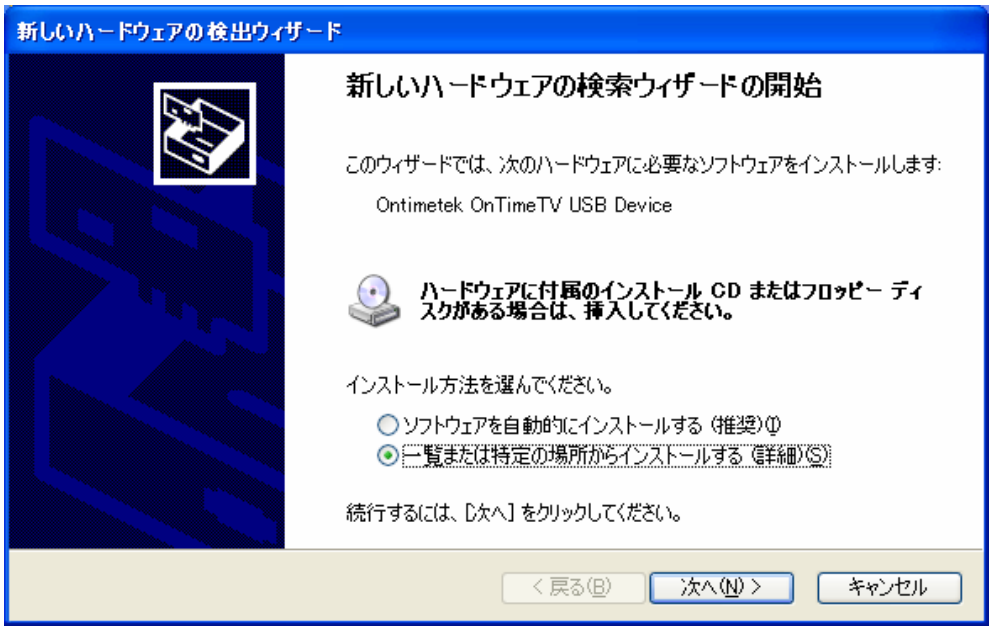
2）デバイスマネージャーのワンセグ受信機に、「？」クエスチョンマーク や 「！」エクスクラメーションマークが出てきたかを確認して下さい。



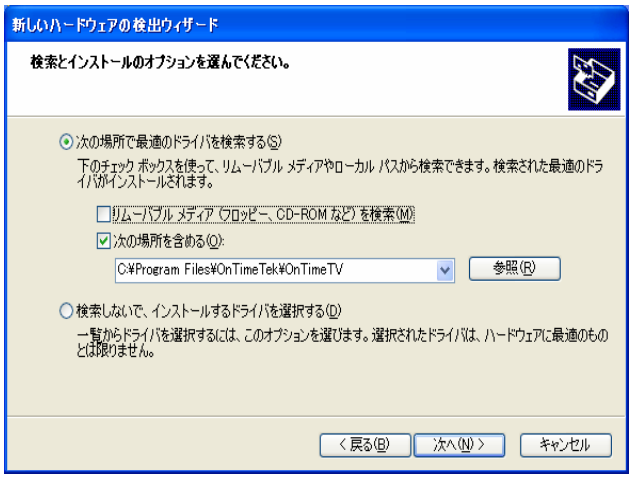
3）ドライバーインストール時、エラーが発生して「？」クエスチョンマーク　や　「！」エクスクラメーションマークが現れたらそのアイコンにマウスを移動した後、マウスの右側のボタンをクリックして“ドライバー更新”をクリックして下さい。



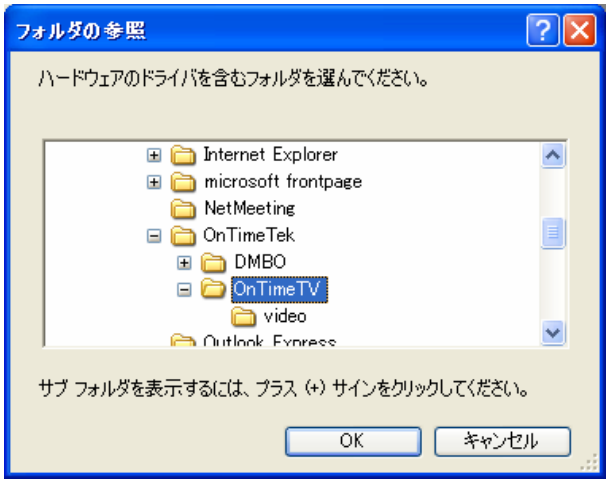
4）ドライバーインストールの表示が出たら、“一覧または特定の場所からインストールする”をチェックした後、“次へ”ボタンをクリックして下さい。



5）“ 次の場所で最適のドライバーを検索する”にチェックがある状態で、“次の場所を含める”をチェックした後、 参照ボタンをクリックして下さい。
索引の表示からC:￥Program Files￥ontimetek￥onTimeTVを選択してください。

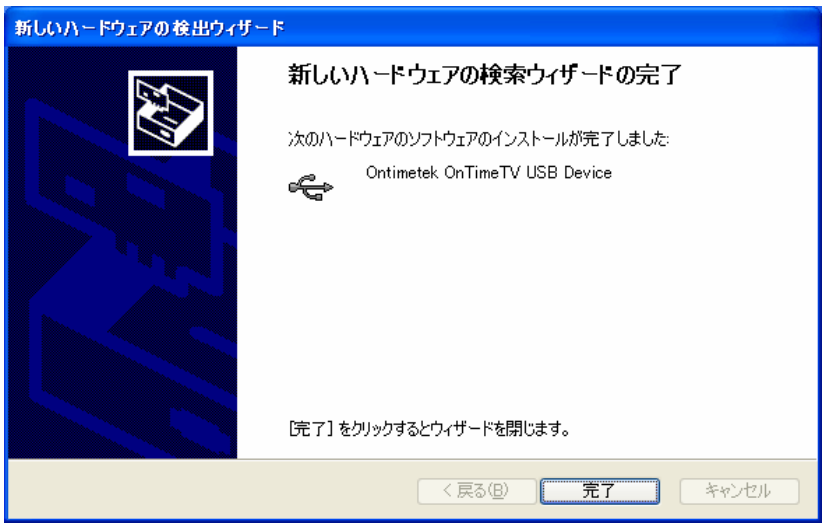


6）OnTimeTVというフォルダーを確認した後、“OK”と“次へ”のボタンをクリックして下さい。



7）ドライバーがインストールされます。

8）ワンセグ受信機のドライバー手動インストールが終了しました。



3.　プレーヤーの説明と使い方

3. 1　プレーヤー各部の名称

プレーヤー：onTimeＴＶ

3.2 プレーヤー上部の説明及び使い方

1) アンテナ受信感度

現在の受信感度を表示します。（６段階）

2) 全体画面ボタン

ビデオの画面を全体画面に変換します。

3) 最大化ボタン

ウインドウの大きさを最大化します。

もう一度押すと元の大きさに戻ります。

4) 最小化ボタン

ウインドウの大きさを最小化します。

デスクバーのアイコンを押すと元の大きさに戻ります。

5) 閉じる

プレーヤーを終了します。

最大化、最小化、閉じる、移動機能はデスクバーのポップアップメニューを使って、使用可能です。

３．３　プレーヤー下部の説明及び使い方（左側）

１）ビデオ画面

- 映像が映る領域です。
- マウスの右側ボタンをクリックすると、ポップアップメニューが表示されます。

２）TVチャンネルのボタン

- TVチャンネルのプレイモードに転換し、テレビの基本チャンネルを実行します。

3）ファイルボタン

- ファイルモードに転換し、選択したファイルを実行します。
  マウスのドラッグ及びドロップでで、選択できます。

4）チャンネル検索

- 放送中のチャンネルを検索して、チャンネルリストに登録します。

5）進行調節バー

—ファイルをプレーする時、プレイが始まる場所を指定する事ができます。
タイムシフトをする時、場所を指定する事ができます。

6）プレイボタン

- 現在のチャンネルやファイルを実行します。

7）チャンネルアップ

- 現在検索されたチャンネルの中で、一つ上のチャンネルに移動します。

8）チャンネルダウン

- 現在検索されたチャンネルの中で、一つ下のチャンネルに移動します。

9）一時停止

- プレイ中にクリックすると 、一時停止します。

10）停止

- プレイ中にクリックすると、テレビ又はファイルのプレイを停止します。

3.4 プレーヤー下部の説明及び使い方（右側）

1) ミュートボタン

- 音を ON/OFF します。

2) ボリューム調節バー

- 音量を調節します。

3) チャンネルリスト

- チャンネルリストボタンをクリックすると、視聴可能な放送局が出ます。

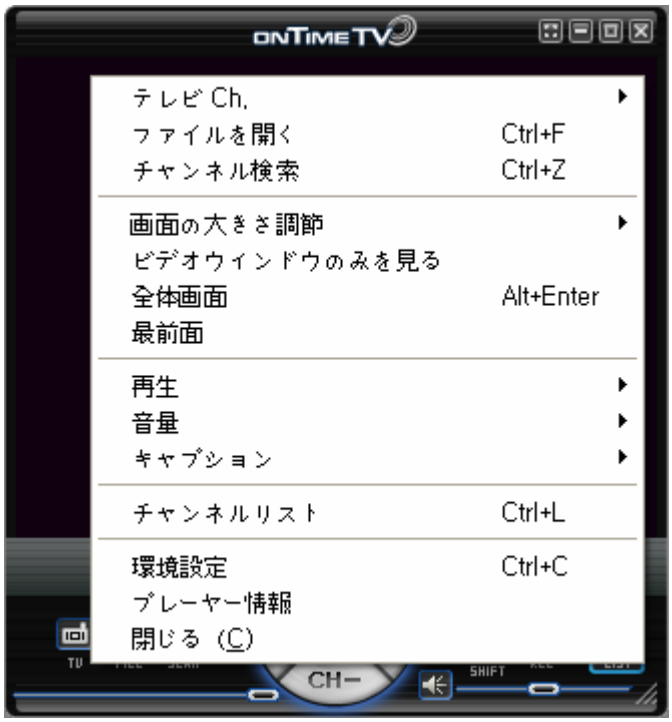
4) タイムシフト

- ワンセグを視聴する時、一時停止させ、
  プレイ時に停止された場面から継続して視聴することができます。

5) 録画

- 現在視聴中の映像を録画します。

3.5 プレーヤー画面ポップアップメニューの説明と使い方



1) テレビチャンネル

- 登録されたテレビのチャンネルを選択します。

2) ファイルを開く

- ファイルボタンと同じ機能です。

3) チャンネル検索

- SCANボタンと同じ機能です。

4) 画面の大きさ調節

- 画面の大きさを大きくする：画面の大きさを一定の比率に大きくします。
- 画面の大きさを小さくする：画面の大きさを一定の比率に小さくします。
- 画面を時計の針の方向に移動：ウインドウを時計方向に各コーナー部分に移動させます。
- 画面を時計の針の反対の方向に移動：ウインドウを時計とは反対方向に各コーナー部分に移動させます。
- 基本画面へ移動：基本画面として指定されている画面へ移動します。
- 基本画面の指定：現在の位置を基本画面として登録します。
- デスクトップで見る：映像をデスクトップで視聴可能です。

5) ビデオウインドウのみ見せる

- プレーヤーのボタンが消えて、映像画面のみ表示されます。

6) 全体画面

- プレーヤーの画面を全体画面に変更します。

7）最前面

- プレーヤーの画面がその他のウィンドウ画面より最前面上に位置するように設定・解除します。

8）再生

- 再生/停止/一時停止/チャンネルアップ/チャンネルダウン/録画の機能を果たします。

9）音量

- 音量 ON/OFF ： オンとオフの切り替えです。
- 音を大きく：音量を約1/10大きくします。
- 音を小さく：音量を約1/10小さくします。

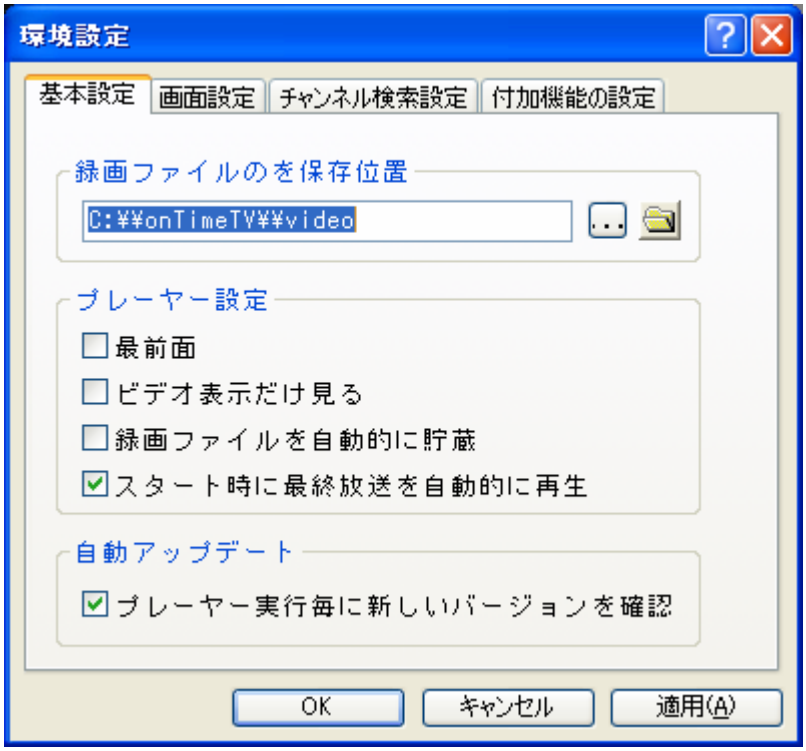
10）キャプション（字幕）

- 字幕オンとオフ機能です。

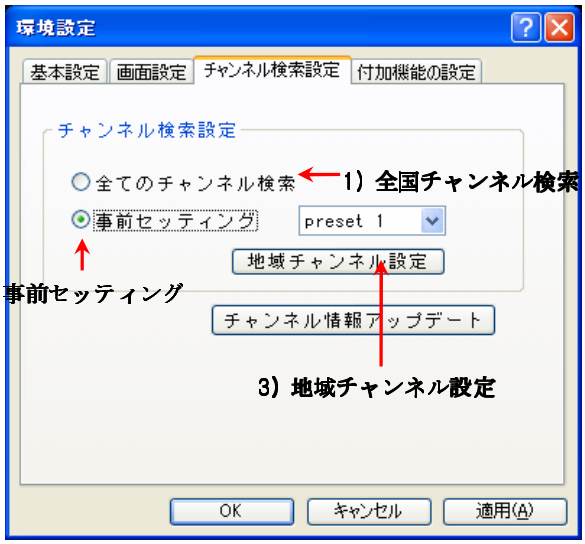
11）チャンネルリスト

- リストボタンと同じ機能です。

12）環境設定



- 録画キャプチャー保存位置やプレーヤー設定、画面設定、及びその他機能についての詳細事項を変更できます。



＊チャンネル検索設定

1）すべてのチャンネル検索

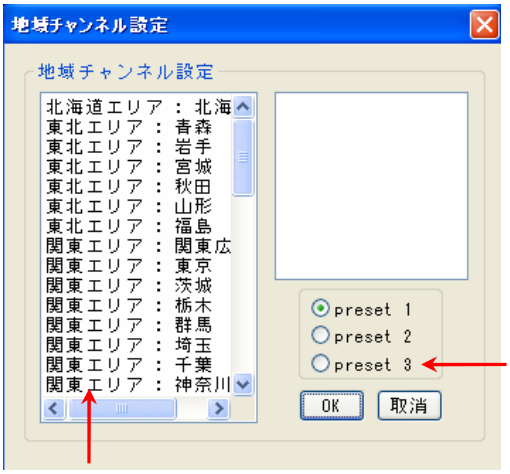
全国の地域チャンネルを検索します。

2）特定地域チャンネル設定

使用地域の地域チャンネルを検索します。

3）地域チャンネル設定

クリックすると下図の地域チャンネルウィンドウが表記されます。



4）地域チャンネル選択ウィンドウ

ご使用の地域を選択してください。

5）事前セッティングボタン

最大 3 地域を設定可能

13）プレーヤー情報

- 現在のプレーヤーの情報を表示します。

14）閉じる

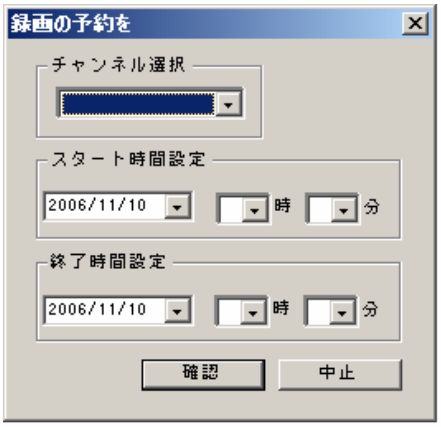
- 閉じる機能です。

3.6 チャンネル表示＆予約録画の設定画面

1) テレビ ： 放送局表示

2) ファイル ： 録画ファイル表示

3) 録画関連ボタン ： REC FILEボタンを
クリックするとADDボタンとDELボタンを
クリックできるようになります。



3-1) ADD

(1) REC FILEを押した後ADDを押すと予約録画設定
ウィンドウが出てきます。

(2) 左図のウィンドウが出たら下記のように設定します。
－チャンネル選択 ： ご希望のチャンネルを選択
－スタート時間設定 ： 録画開始時間の設定
－終了時間設定 ： 録画終了時間の設定

3-2) DEL

(1) 予約設定を取り消しします。

・ご注意 - 予約録画時間は、5時間可能です。

3. 7 タイムシフト（ Time Shift ）の使用法

進行調節バー　　タイムシフトスタート及び停止

1)タイムシフトスタート

プレーヤー画面のタイムシフトボタンをクリックすると同時にタイムシフトが進行します。

2)タイムシフト調節バー

タイムシフトが進行していく状態で再生調節バーを移動しながら、前の画面を見られます。

3)タイムシフト停止

タイムシフト進行中に再度タイムシフトボタンをクリックするとタイムシフトが停止します。

参考：タイムシフトは、席を外すなどして、見逃してしまった一定部分の放送を、あとから見ることができる機能です。録画とは異なり、進行調節バー使用することで、 見逃してしまった一定時間の放送をプレイする事ができます。

注意

タイムシフトは最小200MB～最大400MBの空き容量がです。

タイムシフトの保存時間は最大５時間です。（タイムシフトが停止されると、保存されていたファィルは自動削除されます。）

3. 8 プレーヤー短縮キーの目録

1～9, 0, F1～F3	： 現在、視聴チャンネルに登録されたチャンネルを直ぐに再生
Ctrl + F	： ファィルオープン
UP Arrow	： CH+
DOWN Arrow	： CH-
Ctrl + Z	： チャンネルスキャン
SPACE	： Pause ボタン
Alt + Enter	： 全体画面モードをオン・オフ。
Ctrl + M	： 音量オン・オフ
RIGHT Arrow	： 音を大きく
LEFT Arrow	： 音を小さく
Ctrl + UP	： 画面を大きくする。
Ctrl + DOWN	： 画面を小さくする。
Ctrl + LEFT	： 画面を反時計回りに移動。
Ctrl + RIGHT	： 画面を時計回りに移動
Ctrl + Enter	： 基本画面の位置に移動
Ctrl + C	： 環境設定
Ctrl + P	： プレー
Ctrl + S	： ストップ
ESC	： 全体画面から、その前の画面に転換

4.　トラブルの解決

1)　USBドライバーが認識されない時

USBポートに延長ケーブルがしっかり繋がっているのか確認します。

プレーヤーのドライバーを初めてインストールする場合、USBポートにワンセグ受信機が接続されているポートにのみドライバーが設置できます。設置されたUSBドライバー以外のUSBポートにワンセグ受信機を接続する時には、プレーヤーUSBドライバーをそのポートに設置しなければなりません。

２，３ プレーヤー手動ドライバーの設置方法をご参考ください）

2)　放送受信や、チャンネル検索ができない場合。

「ワンセグ」は地上デジタル放送の一部を使用し、地上デジタル放送のサービスのひとつで、地上デジタル放送のサービス提供エリアでのみ視聴が可能です。地形や建物などによって電波がさえぎられる場所や、電波の弱い場所、トンネル・地下・建物の中など電波の届かない場所では、「ワンセグ」が受信できないことがあります。また、サービス提供エリア内であっても、電波の弱い所、アンテナ受信信号が弱い地域や、建物の中では放送が受信できない場合があります。

※ワンセグ放送受信及び放送エリアについて、詳しくは社団法人地上デジタル放送推進協会（Ｄ－pa）のホームページをご覧下さい。　http://www.d-pa.org/

3）放送中にプレーヤーが作動しなくなる場合。

アンテナ信号が良好な地域から弱い地域に移動する場合、若しくは元アンテナ信号が弱い所では放送中に受信が途切れる事があります。この時はプレーヤープログラムが作動しなくなる恐れがあります。この様な場合には、受信状態が良好な地域に移動したり、ワンセグ受信機をコンピューターから分離してからプレーヤーを終了したりしてください。

4）放送受信はできるが、画面が正常に映らない場合

一部古いVGAカード及び基本ウインドウVGAドライバーでは、画面が正常に映らない事があります。

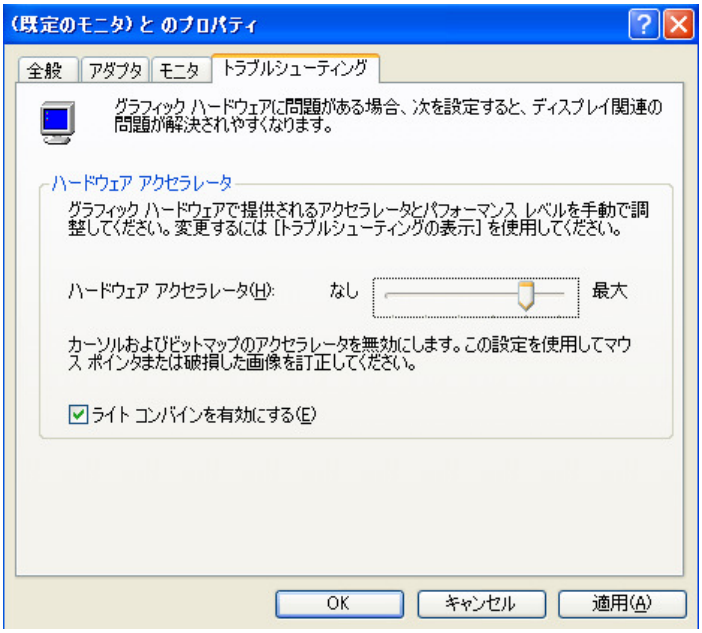
この様な場合、ビデオカードの製造会社から最新のドライバーをダウンロードして再度ご設置ください。

5）アンテナが良好な状態で画面が途切れたり、機能が低下する場合。

DirectDraw機能及びグラッフィックハードウェアアクセラレータを使います。適用方法は下図の通りです。デスクトップの右側のカーソルでプロパティを選択し、ディスプレイ登録情報->設定->高級->問題解決からハードウェアアクセラレータの最大を選択すると、放送を受信できます。

以上の様にセッティングしていただけると、良い画質の放送を楽しめます。

もし、セッティングしても改善されない場合には、ご使用されているコンピューターの仕様を確認してください。コンピューターの仕様によっては機能が低下する事があります。



５．ユーザー支援

5．1　製品の規格

使用周派数の範囲	470～770Mhz (UHF)
大きさ(W*H*D)	96.3＊25.5＊9.8(mm)
重量	22g
使用に適当な温度	-5℃～+45℃ (23~95F)
使用に適当な湿度	0～90%
電源	150mA
インターペース	USB1.1/2.0
支援可能なOS	Windows 2000, XP

6. 使用上注意事項

1）録画データは著作権保護のため暗号化されています。そのため、録画したデータを再生するには、録画時に使用したパソコンと録画時に使用した本製品及びonTimeTVプレーヤーが必要です。

2）録画したデータの編集や加工は出来ません。

3）本製品の故障などの理由で本体のハードを交替した場合、既存セットで録画したファイルは上記暗号化技術によりファイルを再生することは出来ません。